



KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary-club district 2720 rotary international



ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」

R.I. 会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 永田壮一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」

熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30

■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：河野景治 ■幹事：中島三千代 ■会報担当：長野義文

■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年1月22日】

第1287回

2017-2018年度 第24回

【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「奉仕の理想」 (ロータリーソング)



来訪者紹介 (河野 景治 会長)

ビジター

鈴木 義親 君(熊本東南RC)

友情の握手

会長スピーチ (河野 景治 会長)

会長に就任しまして半年が過ぎました。就任前のPETSにおいて、会長スピーチには年間のロータリー月間についても取り上げるようにと研修いたしました。そして1月は、ロータリー年度では、「職業奉仕月間」と相成っております。先週の例会でも「職業奉仕」という大きな言葉について触れさせていただきました。今月は他にも「職業奉仕」を考えさせられることが幾つありました。一つは、新潟県での雪による電車の立ち往生でした。数百人が十数時間、雪で閉じ込められたとのこと。その対応に当初は「否」の方の報道が多いようでしたが、後で、列車内での職員の懸命な対応、乗客相互の協力等々「賛」の報道も増えてまいりました。そしてもう一つは常磐線電車内で無事に赤ちゃんが出産できたとのこと。こちらネット

等で電車内出産に「否」の発言、報道も為されたのですが、後で、隣に居合わせた元看護師や関係者の対応に「賛」の報道が増えてまいりました。他方、週刊誌が、病気の夫人の永年介護をしている有名アーティストの不倫？を報じましたが、その記事掲載の週刊誌は「賛」であるか如くでしたが、後で、週刊誌そのものに対して「何故にそこまでやるのか～」と「否」の報道も増えてきています。こういった種々のマスコミ報道、それに対する視聴者の意見の発信(ツイッター等)、またそれを繰り返して取り上げる報道～と、このマスコミ報道の業界においての「職業奉仕」という言葉は、はたしてどのように相成るのかと思いを巡らせた次第です。

幹事報告 (中島 三千代 幹事)

■ 報告事項

次年度国際ロータリーのテーマが「インスピレーションになろう」に決まりました。

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本平成RC】

1月24日(水)の例会は、新年会のため、同日19:00より、海鮮和食「味の波止場」にて行います。

卓話予定

1/29 河野 景治 会長卓話

2/5 「第4回クラブ協議会」～上半期委員会活動経過報告～★20:30迄例会時間延長

2/12 祝日(振替休日)

2/19 「熊本グリーンRC創立29周年記念例会」アトラクションは熊本RC松平会員のマジックショー

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

会員増強部門委員 安部道弘

11月8日、2720JapanOK ロータリーEクラブは、大分大学附属中学校インターアクトクラブを設立の為、第1回例会を開催しました。地区初の中学校のIACになります。様々な分野でグローバル化が進む中、ロータリーに国際奉仕を期待して入会してくる中学生たちの若い感性を尊重しながら、ロータリーについてともに学びともに行動できるクラブへと成長していきたいと思えます。ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願い致します。



「世界を変える行動人」 のストーリーを発信する ための5つのステップ

「世界を変える行動人」という新しい公共イメージキャンペーンは、ロータリーを行動人として打ち出すことでロータリーのストーリーを生き生きと伝えるものです。

見る人の関心を引く一貫性のある形で「世界を変える行動人」ストーリーを発信すれば、ロータリーがどのような団体なのかについて人びとの理解が深まるでしょう。また、世界中の地域社会でロータリーが起こしている変化への注目を集めることができます。

以下の質問を用いて、「世界を変える行動人」のストーリーを作成しましょう(米國コロラド州コールデン・ロータリークラブの例にならって)。

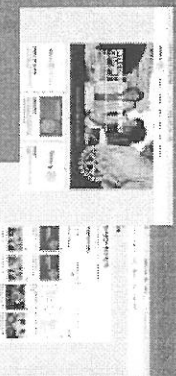
1 あなた個人やクラブの目標は何か
クラブが解決に取り組んだ地域社会の問題や課題はどのようなものでしょうか。クラブ全員はどのようにして問題を特定しましたか。この問題に取り組む重要性を示す、国内の、または国際的な統計はありますか。

2 ストーリーの読者は誰か
ストーリーの読者には、ロータリー会員以外にどのような人を想定していますか。これらの人はロータリーにどのような知識がありますか。ロータリーについてどのような意見や感想を持っていますか。

3 あなた個人やクラブは、どのように行動を起こしたか
リソースをどのように集め、ロータリーや地域社会の人びとの専門知識をどのように活用して問題解決にあたりましたか。プロジェクト実施においてクラブはどのような問題に直面しましたか。その活動ももっともよく言い表すフレーズは何ですか。「「私たちを動かすこと」「強えていこう」「ボリオをなくそう」「インスピレーションを生み出そう」

4 どのような影響があったか。また、その証拠となるものは何か。
プロジェクトによりどんな成果がありましたか。プロジェクトは何人に影響をもたらしましたか。統計的数値はありますか(数値を多用しないように注意)。プロジェクトはどのような変化をもたらしましたか。プロジェクトにより地域社会の人びとの生活は変わりましたか。

5 ストーリーを知った読者にどんな行動を起こしてほしいか
効果的な広告の秘訣は行動の呼びかけにあります。さらに詳しく調べる、活動を支援する、イベントに参加するなど、相手にどのような行動を取ってもらいたいのですか。



「世界を変える行動人」のストーリーが完成したら、地域社会でロータリーの宣伝に活用しましょう。また、「国際ロータリー」とも共有してください。ロータリーのブログ「ロータリー・ボイス」では、こういったストーリーをいくつか紹介しています。詳しくは、フロンティアセンサーで「世界を変える行動人」に関する資料をダウンロードしてください。